

# あさがお

広報紙『あさがお』第24号 令和5年10月1日発行  
 社会福祉法人 名張厚生協会 名張養護学園  
 〒518-0721 三重県名張市朝日町1263-3  
 TEL0595-63-0717 Fax0595-63-0721  
<https://www.nabari-kosei.or.jp>



## 「招待旅行」



DMG 森精機株式会社様の保養所へ招待していただきました。1日目は阿児の松原海水浴場で、夏のイベントのひとつである海水浴をみんなで楽しみました！浮き輪やライフジャケットを付けて波に乗ったり、浜で貝殻や海藻を拾ったりと、子どもも職員も各々海を満喫しました。海の後には保養所の志摩シーサイドハウスへ行き、BBQ やスイカ割りをしてお腹も満たしました♪夜には花火も！2日目は近くの浜でゴミ拾いをした後、保養所内の温泉に入り、普段中々できない朝風呂も楽しみました。様々な体験を通して、みんなが夏を実感できたと思います。（山本）

## 巻頭言



現在の入所児童数  
本園

26名／定員30名  
地域小規模「若葉」

6名／定員6名

空の高さや吹く風に秋の気配を感じる頃となりました。

今年ももう10月、時の流れは早いものだと感じたところで、ふと新語・流行語大賞が気になりました。過去を振り返り、いくつかピックアップして個人的に一言コメントをしてみます。

1986年「新人類」 今やZ世代、次はα世代らしいです。

1989年「セクシャルハラスメント」 30年以上経てやっと様々なハラスメントの意識が社会に定着してきたでしょうか。

1993年「Jリーグ」 当時はワールドカップ出場が夢でした。「Jリーグ百年構想」というスローガンからは、「国家（教育）百年の計」という将来像を持つことの大切さを改めて感じます。

1995年「がんばろうKOBE」 未曾有の災害から多くの教訓を学び続けなければなりません。

2017年「インスタ映え」 一気に時代が加速度的に変化し、私は「昭和」だと実感しています。

2020年「3密」 社会はコロナ一色。価値観さえ変わり、対応に追われる日々が続きました。

2021年「リアル二刀流・ショータイム」 明るい話題。活躍に元気をもらいました。

さて今年「懂れるのをやめましょう」でしょうか。「アレ」でしょうか。それとも…。

新語や流行語はそれぞれの時代の一面を表しています。そして、「不易流行」と言われるように、いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものをも取り入れていくことの大切さを感じます。

少し気が早いですが、みなさんそれぞれの今年の新語・流行語、または今年の漢字など、ちょっと考えてみるのも楽しいかもしれません。

ちなみに、他にもインスタ流行語などの流行語大賞があるようです。しかし、私の場合、この領域になるともはや流行語とされる言葉の意味が分からず、何のどこかを検索している始末で、少し秋風が身に染みしています。

施設長 杉森 弘章

## キャンプ便り

### 『若葉 真夏のキャンプ』

8月1日(火)～2日(水)  
 度会郡大紀町  
 ASOBINO キャンプ場



1泊2日で若葉のみんなでキャンプに出掛けました。昨年はコロナの加減もあり実施出来なかったのですが、職員も子ども達もとても楽ししていました。(部活などと重なる子もいて、全員が参加出来ませんでした。職員1人と子ども3人の4名で実施しました。)

当日キャンプ場は、他のお客さんがおらず私達だけの貸し切り状態でした。キャンプ場に到着して、すぐにテントを張る作業に移り皆で協力し合いながら、今晚の寝床を確保しました。その後近くの海水浴場へ移動し、海水浴を楽しみました。浮き輪で浮かぶ子もいれば、得意な泳ぎで遠くまで泳いでいる子もいました。

戻ってからは、メインイベントのBBQです。炭をおこし、お肉やトウモロコシなど美味しく頂きました。夕食後は、満天の星空の下、焚火を見ながら色々な話をしました。他にお客さんがおらず、自然の色々な音がよく聞こえてきて、少しビビリながらも就寝しました。

翌日キャンプ場を後にしてから、近くの温泉へ行き汗を流してから帰宅しました。キャンプをしたことがない子どもばかりだったので、とても良い夏の思い出になったようです。しかし両日ともに、とても暑かったので、来年は秋頃に実施した方が良いかなあと思いました(汗)。(増井)



### 『学園 常夏のキャンプ』

7月26日(水)～27日(木)  
 多気郡明和町  
 大淀西海岸ムーンビーチ  
 キャンプ場



若葉に負けないくらい、学園も最高のキャンプを満喫しました。テントの設置では児童と職員が協力しながらしましたが、特に低学年の子たちが「これどうやってするの?」と積極的に質問しながら、頑張ってテントを組み立ててくれました。海水浴ではビーチバレーや水泳などを楽しんで、低学年グループもプールで大はしゃぎしました。カレー作りでは特に高校生の子たちが率先してやって来て、「自分たちで作ったカレーはやっぱり美味しいね」と、みんな大満足!

それにしても二日間ともずっと暑く、テントの中は寝苦しくて、飲み物を冷やす氷もあっという間に溶けてしまいました。地球温暖化を改善しないといけないと感じた今回のキャンプでした。(政本)



## 恒例行事

### 『お月見会』

9月23日(土・祝)  
地域交流スペース



今年は8月の末にスーパーブルームーンという珍しい満月のニュースがありました。ブルームーンといっても青く見えるわけではなく、同じ月で2回目に見ることができる月をブルームーンと言うそうですよ。

十五夜の月は中秋の名月で、スーパームーンに負けず一年で一番綺麗な月が見られる日です。今年は9月29日なのですが、学園では少し早く23日にお月見会をしました。お月見では、すすきやお団子、栗などの農作物をお供えています。今年は栄養士の落合さんが、そのお供え物の一つ一つの意味やお月見がどういった行事なのかというお話をしてくれました。

子ども達からは「月を見る」「うさぎを見る」「お団子を食べる」と、可愛い回答が出ていました。その後、今年もお月見に関するクイズが3問出されましたが、どれも答えに迷うものばかりで私は全問不正解でした。

クイズの後は白玉団子作りをしました。幼児から高校生まで参加していたので、手の大きさも様々、お団子の大きさも様々で面白かったです。今年は白玉粉に紫いもとかぼちゃのパウダーを加えたお団子も作り、白、薄紫、黄色の3色のお団子ができました。見ても食べても楽しめるお月見会となりました。(宮田)



### 『がくえんまつり』

8月19日(土)  
学園の園庭  
地域交流スペース



今回は地域の方々と里親さんをご招待して開催しました。21名の大人の方と11名のお子さんのご参加があり、久々に本来のがくえんまつりらしい雰囲気となりました。まずはシャボン玉おじさんのパフォーマンスショーでド派手にスタートしました。舞い上がる無数のシャボン玉に、大人も子どもも大感激です。ショーの後は実際にシャボン玉体験もしました。子どもたちはコツをつかむのが早く、みんなプロ顔負けのシャボン玉を飛ばしていました。

ショーの後は、子どもたちが準備した、射的、スーパーボールすくい、輪投げ、型抜き、かき氷店が一斉に始まり、全てのお店が大賑わいしました。参加された方から、「子どもがすぐ泣くのでいつもイベントに行くのを躊躇していたけど、このような子ども参加型の行事は入り易くて良かったです」とご感想をいただきました。来年も多くの方に来ていただけたらと思います。(政本)





## 里親の相談窓口！

～里親なんでも相談所「ほっこり」～

- ・里親になりたい
- ・子どものことを相談したい

お気軽にご相談ください！

来所・訪問・電話相談

月～金 9：00～17：00

電話：0595 - 41 - 1144

e-mail：n.satooyahokkori@n-kosei.jp



学園に併設されている、  
地域の子ども・家庭のための相談窓口です！

### 児童家庭支援センター「あかい」

【相談方法】

- \*電話 ☎42-8331
- \*来所 9時～18時受付
- \*訪問 9時～18時受付
- \*メール ホームページで受付

子育てのこと、家庭のこと…

一人で悩まないで

一緒に考えていきませんか？



たくさんの・ご寄附・ご寄贈ありがとうございます♪

※令和5年7月1日～9月30日

順不同・敬称は省略させていただいております

《個人》

坂田陽子 陶山美佐 藤澤大輔 藤木泰之

堀内茂 松本厚子 堀内節夫 笹野陽子

菊田 浜 平山 古川 平山 松岡 匿名

《団体》

猪田ひだまりの会 こども未来財団 キング観光

マックスバリュ東海 おてらおやつくらぶ

インテック 堀井内科 チュチュアンナ

### = 名張養護学園の理念 =

「すべての人を尊重し、

児童の最善の利益を守り、

より積極的に支える」

### = 基本目標 =

子どもたちに夢を！歩む先に笑顔を！

～日々の温かみある支援が子ども達の

生き生きとした生活となるように！～



### 編集後記

久々にドハマリしてしまった地上波のドラマが終わってしまったのですが、今度は白山高校野球部がモデルのドラマが始まります。地元三重県のどんな所がロケで使われているか楽しみです。甲子園といえば私は虎党という訳ではないのですが、阪神が「アレ」した際に亡くなった横田選手の背番号24のユニフォームも一緒に胴上げしたというニュースに感動しました。（宮田）